

# 「第24回電撃大賞」応募総数速報

## 小説・イラスト・コミックの3部門で 応募総数5,989作品

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、以下KADOKAWA)アスキー・メディアワークスが、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は、4月10日に第24回に応募締め切りを迎え、今回も多数の作品をお寄せいただきました。このたび、第24回に応募総数の集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

電撃大賞では、電撃小説大賞(小説部門)、電撃イラスト大賞(イラスト部門)、電撃コミック大賞(コミック部門)の3部門において、ジャンルを問わず作品を募集しております。特に電撃小説大賞は、小説新人賞としては国内最大級の応募数を誇っております。今回の第24回では、電撃大賞全体の応募総数は、3部門合計で5,989作品となりました。

### 「第24回電撃大賞」応募総数 5,989作品

【電撃小説大賞】	5,088 作品 (長編:3,528 作品/短編:1,560 作品)
【電撃イラスト大賞】	599 作品
【電撃コミック大賞】	302 作品

応募作品は現在選考中で、電撃小説大賞・電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞の1次選考通過作品は7月10日以降に電撃大賞公式サイトおよび電撃の各誌にて発表いたします。その後、2次～4次選考(電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞は～3次選考)、最終選考を経て、受賞作品を決定いたします。受賞作品の発表は、10月に『電撃文庫MAGAZINE』誌上と電撃のコミック各誌および電撃大賞公式サイトにて行う予定です。なお、電撃小説大賞・電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞の1次選考以上の通過者には、編集部より選評をお送りいたします。

KADOKAWA アスキー・メディアワークスでは、電撃小説大賞において入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、電撃文庫、メディアワークス文庫などで書籍化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。電撃イラスト大賞受賞者からも人気イラストレーターが多数誕生し、カバーイラストなどで活躍しております。電撃コミック大賞も、前身となるコミック新人賞「電撃コミックグランプリ」や、電撃コミック大賞が新設された第21回以降の受賞者から多くのコミック作家が誕生しており、電撃のコミック各誌で活躍しております。今後も、本大賞は新しい時代のエンターテイナーの登竜門として、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

なお、5月10日より、第25回電撃大賞の作品応募の受付を開始いたしました。締め切りは2018年4月10日を予定しております。

## <ご参考>

### ■「電撃大賞」とは

「電撃大賞」は1993年、作家・イラストレーターの新入登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川 浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上 稔・第3回金賞)、『狼と香辛料』(著/支倉凍砂・第12回銀賞)、『神様のメモ帳』(著/杉井 光・第12回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著/川原礫・第15回大賞)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)、『神様の御用人』(著/浅葉なつ・第17回メディアワークス文庫賞)、『はたらく魔王さま!』(著/和ヶ原聡司・第17回銀賞)、『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った?』(著/聴猫芝居・第18回金賞)などの人気作品が生まれてきました。直近の受賞作『86—エイティシックス—』(著/安里アサト・第23回大賞)、『君は月夜に光り輝く』(著/佐野徹夜・第23回大賞)なども発売後即重版となるなど好評を博しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っており、2017年は、『ソードアート・オンライン』(著/川原 礫・第15回大賞)の劇場版アニメが現在公開中のほか、『ゼロから始まる魔法の書』(著/虎走かける・第20回大賞)が4月よりTVアニメ放送中、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)の実写映画が全国劇場にて公開中のほか、7月には『天使の3P!(スリーピース)』(著/蒼山サグ・第15回銀賞)のTVアニメが放送開始予定です。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も書籍のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著/有川 浩・第10回大賞、イラスト/徒花スクモ・第10回金賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカント剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著/鎌池和馬、イラスト/真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著/宇野朴人、イラスト/竜徹・第18回金賞、キャラクター原案/さんば挿)、『オリンポスの郵便ポスト』(著/藻野多摩夫・第23回選考委員奨励賞、イラスト/いぬまち・第23回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延、イラスト/越島はぐ・第15回銀賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき・第20回大賞、イラスト/一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』シリーズ(著/獅子ししゃも、イラスト/岡谷・第21回金賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」受賞者も電撃のコミック各誌で活躍しており、「月刊コミック電撃大王」では『やがて君になる』(仲谷 鳩・第21回金賞)、『ゾンビ先生に噛まれたい』(亀小屋サト・第22回銀賞)が連載中、「電撃マオウ」では『コーヒー カンタータ』(からあげたろう・第22回大賞)が連載中です。

- 電撃大賞公式サイト: <http://dengekitaisho.jp/>
- 電撃大賞公式Twitter: [https://twitter.com/dengeki\\_taisho](https://twitter.com/dengeki_taisho)

### ■「第25回電撃大賞」主な応募要項

- 応募ジャンル: 電撃小説大賞(小説部門)  
電撃イラスト大賞(イラスト部門)  
電撃コミック大賞(コミック部門)

#### ●賞(小説・イラスト・コミック部門共通):

- 大賞=正賞+副賞 300万円
- 金賞=正賞+副賞 100万円
- 銀賞=正賞+副賞 50万円

<小説部門のみ>

- メディアワークス文庫賞=正賞+副賞 100万円
- 電撃文庫MAGAZINE賞=正賞+副賞 30万円

- 最終締め切り: 2018年4月10日(当日消印有効)
- 応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)。もしくは「電撃大賞」公式サイトのお応募フォームよりウェブ応募



↑ 第25回電撃大賞イメージイラスト  
イラスト/一色 箱

メディアワークス文庫『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき)

- 選考方法**：締め切り後、小説部門は1次～4次、イラスト・コミック部門は1～3次の選考を行い、最終候補作を選出。2018年9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。
- 発表**：受賞作品の発表は、2018年10月上旬より、電撃大賞公式サイト、電撃文庫、メディアワークス文庫、電撃コミックスの挟み込みチラシおよび「電撃」の各誌にて行う予定です。

### 【電撃小説大賞】(小説部門)

**募集内容**：オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

### 【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

**募集内容**：未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品。

### 【電撃コミック大賞】(コミック部門)

**募集内容**：

#### ◆オリジナルコミック作品

オリジナルコミックを募集。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

#### ◆コミカライズ作品

電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品。

#### ◆コミック原作作品

未発表のオリジナル作品の原作。絵コンテ(ネーム形式)またはテキスト(脚本形式)による応募。

## ■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,635万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『デュラララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同426万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同480万部)、『はたらく魔王さま!』(同285万部)、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2017年は、2月に『ソードアート・オンライン』(全世界累計発行2,000万部)の劇場版アニメが公開、4月より『エロマンガ先生』(シリーズ累計120万部)と『ゼロから始める魔法の書』(同62万部)がTVアニメ放送中のほか、『魔法科高校の劣等生』(同790万部)の劇場版アニメが6月17日より全国ロードショー予定、『天使の3P!』(同34万部)のTVアニメが7月より放送開始予定です。また『キノの旅』(同818万部)の14年ぶりとなるTVアニメ化も決定しております。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。ファンクラブサービス「電撃文庫CLUB」も展開中で、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 「電撃文庫」公式サイト：<http://dengekibunko.jp/>
- 電撃文庫CLUB：<http://dengekibunko.jp/club/>
- 「電撃文庫」公式Twitter：[https://twitter.com/bunko\\_dengeki/](https://twitter.com/bunko_dengeki/)

## ■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊「電撃文庫ファンのための最強エンターテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

- 「電撃文庫MAGAZINE」公式サイト：<http://dengekibunko.jp/magazine/>

## ■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破し実写とアニメでの映画化が決定した『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延）、『神様の御用人』（著／浅葉なつ、シリーズ累計110万部）、『0能者ミナト』（著／葉山 透、同60万部）、『オーダーは探偵に』シリーズ（著／近江泉美、同45万部）、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』（著／似鳥航一、同37万部）、『絶対城先輩の妖怪学講座』（著／峰守ひろかず、同26.5万部）などのヒット作品が生まれています。また、『探偵・日暮旅人』シリーズ（著／山口幸三郎、同85万部）が連続TVドラマ化されたほか、『ちょっと今から仕事やめてくる』（著／北川恵海、同70万部）の実写映画が5月27日より全国劇場にて公開中です。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。メディアワークス文庫は、実写映像化、コミカライズなどさまざまなメディアミックス展開を行っており、幅広い層の方々に楽しまれております。毎月25日発売。

- 「メディアワークス文庫」公式サイト：<http://mwbunko.com/>
- 「メディアワークス文庫」公式Twitter：<https://twitter.com/mwbunko/>

## ■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、最強コミックマガジン「月刊コミック電撃大王」（毎月27日発売）を中心に、4コマ&ギャグ専門の「コミック電撃だいおうじ」（毎月27日頃発売）、ゲーム・コミック誌「電撃マオウ」（毎月27日発売）、女性向けの「シルフ」（毎月22日発売）など、複数のコミック誌を展開しております。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品やゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」（毎月27日発売）、「電撃コミックスNEXT」（毎月10日・27日発売）、「電撃コミックスEX」（毎月27日発売）、「シルフコミックス」（毎月22日発売）などのコミックスレーベルから多数発売されています。また、『この美術部には問題がある！』（作／いみぎむる、電撃マオウ連載）、『ガヴリールドロップアウト』（作／うかみ、コミック電撃だいおうじ連載）がTVアニメ化されたほか、『三ツ星カラーズ』（作／カツヲ、月刊コミック電撃大王連載）のTVアニメ化が決定など、メディアミックス展開も行っております。

- 電撃コミックWEB：<http://dc.dengeki.com/>
- 公式ツイッター
  - 「月刊コミック電撃大王」：[https://twitter.com/Dengeki\\_Daioh](https://twitter.com/Dengeki_Daioh)
  - 「コミック電撃だいおうじ」：<https://twitter.com/daiohg>
  - 「電撃マオウ」：[https://twitter.com/dengeki\\_maoh](https://twitter.com/dengeki_maoh)
  - 「シルフ」：[https://twitter.com/sylph\\_amw](https://twitter.com/sylph_amw)

## ■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

また、2017年は「電撃」ブランド創立から25周年を迎えます。これを記念した特別企画「電撃スペシャル企画25連発」を2017年4月から2018年3月まで展開してまいります。

- KADOKAWAオフィシャルサイト：<http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト：<http://asciimw.jp/>
- 電撃25周年公式サイト：<http://25th.dengeki.com/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】  
株式会社KADOKAWA  
アスキー・メディアワークス  
<http://asciimw.jp/>